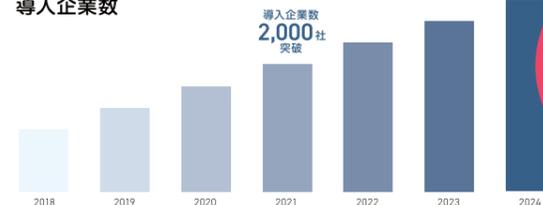


導入実績

全国の様々な業界業種に導入いただいています

導入企業数



導入企業
4,000社
突破!!



※1、2 トヨタ調べ 調査概要:2024年9月時点の契約社数、継続率を調査



2025年12月1日時点



想定外に、たしかな安心 安否確認サービス2



もしもの安否を、
かんたんに!



災害時でも、止まらない、迷わない。

4,000社が選ぶトヨタの安否確認サービス

安否確認システム部門^{※2}

9期連続
顧客満足度 No.1



※1 トヨタ調べ 調査概要:2024年9月時点の契約社数、継続率を調査
※2 ITreview カテゴリーレポート 2022 Summer~2024 Summer 安否確認システム部門、ITreviewカテゴリーレポート 2024 Summer 安否確認システム部門、安否確認サービス2は、該当部門全17項目の内、満足度に関する4項目、機能・レーティングに関する12項目、合計15項目でNo.1を獲得。No.1を獲得したのは満足度(総合・大企業・中堅・中小企業)/メール一斉配信/再配信/災害情報取得/自動配信・集計/機能・価格への満足度/使いやすさ/導入・管理のしやすさ/サポート品質。

何度でもご利用可能!

30日間無料お試し

お試しのお申し込みはこちら



<http://www.anpikakunin.com>

「安否確認」にかかわるすべての機能をお試しいただけます。

- 災害連動の自動送信
- リアルタイム自動集計
- 掲示板
- メッセージ
- アンケート



トヨタ株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目1-1 JR東急目黒ビル14階

TEL. 050-3816-6666 / Mail. toyokumo@toyokumo.co.jp / <https://www.toyokumo.co.jp/>

備えの第一歩は、緊急連絡体制の強化

安否確認が取れなければ、事業復旧も、従業員のケアも始まりません

- 従業員の命を守る
- 企業の安全配慮義務を果たす
- 被災状況を正確に把握する
- 事業復旧に必要な人員を確保する

すべての基本となるのが、
従業員の安否を迅速に、正確に
を把握すること



BCP策定で最も重視すべきは「ヒト」



BCP策定の目的は、緊急事態が起きても事業を継続させて企業を守ること。そのために必要な経営資源のうち、最も重要なのが人(従業員)です。

安否確認

出社可能な
従業員を集める

事業復旧

しかし

災害時の
課題

1

電話やメールが
使えない可能性

東日本大震災では
音声通話は
最大95%の通信規制*



キャリアメールでも
遅延が発生*



2

全ての従業員の
安否確認が必要

安全配慮義務の観点から
連絡体制を整備する必要



個人端末への連絡は
プライバシー管理が難しい



3

回答結果の集計や
分析が必要

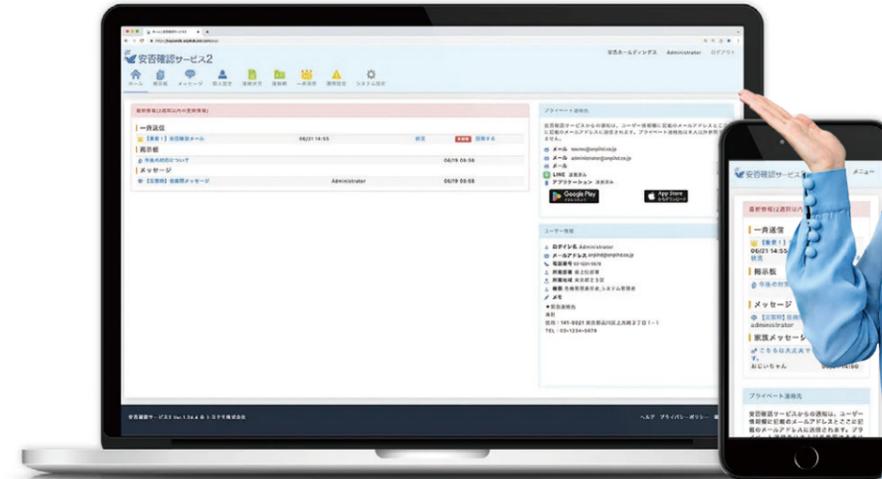
手動集計に時間がかかり、
状況の把握が遅れる
そのため、次の指示が出せない



(参考：平成23年版 情報通信白書「東日本大震災における情報通信の状況」
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h23/pdf/n0010000.pdf>)

安否確認サービスなら 災害時の安否確認～対策指示まで自動で完結

安否確認サービス2



気象庁の災害情報と連携し、即座に安否確認を実施。
回答内容はリアルタイムで集計され、いつでも最新の状況を確認できます。

迅速な初動対応を実現

設備・システムの復旧対応

事業継続計画(BCP)の発動

本社・経営層への報告と指示伝達



6つの特徴

緊急連絡・情報収集をかんたん、確実に。

POINT 1

地震・津波・特別警報に連動した自動送信で 電話・メール連絡は不要に

- 気象庁の災害情報と連携
- メールやアプリ、LINEに通知
- 休日・夜間の地震にも対応



POINT 2

自動集計と結果通知で 状況報告の負担を削減

- 部署、地域別に回答を集計
- 未回答者には自動再送信
- 原因把握と迅速な対応が可能



POINT 3

宛先を限定したチャットで 適切なコミュニケーションを実現

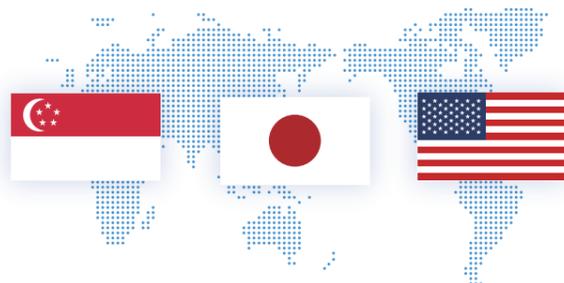
- 限定的にメッセージ送受信が可能
- 安否確認の結果をもとに宛先を絞り込み
- 対策メンバーや役員間での情報共有・議論に活用



POINT 4

国内災害に強い 世界3拠点サーバー分散

- シンガポール・アメリカ・日本に配置
- 災害時にはサーバーが自動で拡張
- 大規模災害が発生しても海外拠点から安定稼働



POINT 5

南海トラフ・首都直下型地震と
同等の負荷を想定した

一斉訓練を業界内で唯一実施

- 処理に**5秒以上**かかったアクセスなし
- **南海トラフ・首都直下型地震と同等**の負荷も問題ない想定
- 訓練結果の個別レポートを**無償で提供**

災害時のアクセス集中に備え、毎年全国一斉訓練を実施。
実際の災害に近い負荷でシステムを検証し、
結果レポートで防災意識の「見える化」と向上を図ります。

一斉訓練

実際の災害において
問題なく稼働するかを
検証



訓練レポート

防災体制の見直し、
社内報告資料に
使える



POINT 6

SmartHRなどのHRツールと連携可能 人事情報の メンテナンス工数を削減

- ワンクリックで 従業員情報を連携
- CSVファイルを書き出す必要なし
- 自動同期で メンテナンスが不要に

SmartHRやkintoneなどのHRツールと連携し、
人事情報を自動同期。
従業員データの更新作業やCSV出力が不要になり、
メンテナンス工数を大幅に削減します。



導入事例



導入事例の詳細はこちら

中小企業から大企業まで、導入効果を実感「選ばれる」安否確認システム

1,001 user~



学校法人 駒込学園

決め手は稼働の安定性。
学校での導入が進む
安否確認サービス2だから、
安心して活用できる

導入前

安否確認のために利用していた**学校連絡網のシステムが提供終了**に。代わりとなるシステムを導入することになった。

過去に学校連絡網のシステムがサーバーダウンしてしまうトラブルがあり、**緊急時の活用**に不安を感じていた。

乗換

緊急時の安否確認および連絡用のツールとして、**安否確認システムの導入を決定**

- 複数のシステムを検討し、最も操作性が良く、必要な機能が備わっていた安否確認サービスを導入した

導入後

管理者権限を細かく設定することで、担任教師が各クラスの学生と保護者の安否確認を進められる体制を構築。**確認漏れのない盤石な安否確認体制を実現した。**

安否確認サービス2の機能である「家族メッセージ」を保護者に案内。**災害時における家族間の連絡手段を学校側で提供することが可能になった。**

~300 user~



社会医療法人 緑愛会

導入の決め手は、
高いコストパフォーマンス。
「安否確認サービス2」は
緊急時だけでなく
平常時でも活躍するシステム

導入前

電話による連絡網では、**災害時に通信できなくなるリスク**があった。

電話による安否確認には、プライバシーの観点から不安があった。

新規

安否確認サービス2導入により、**全従業員に対し安否確認を一斉送信できる体制を構築**

- 安否確認サービスを活用し、安否確認訓練を効率化

導入後

緊急事態が発生した場合、自動で安否確認連絡が送信されるように。**安否確認が効率化**された。

電話番号を個人で管理する必要がなくなり、**セキュリティが強固**になった。

料金プラン



料金プランの詳細はこちら

初期費用
0円

サービス
品質保証

月額 **6,800円** / **50** ユーザーからご利用可能

目的に合わせて選べるプランをご用意

	ライト	人気No.1 プレミアム	ファミリー	エンタープライズ
	機能限定でお手軽 月額 6,800円~	災害連動の自動送信 月額 8,800円~	家族の安否も確認できる 月額 10,800円~	グループ会社との利用に 月額 14,800円~
手動送信	✓	✓	✓	✓
平常のアンケート	✓	✓	✓	✓
自動集計	✓	✓	✓	✓
掲示板/メッセージ	✓	✓	✓	✓
災害連動の自動送信		✓	✓	✓
ファイル添付		✓	✓	✓
人事情報連携*		✓	✓	✓
家族の安否確認			✓	✓
安否確認メールの差出人名変更				✓
英語対応				✓
グループ会社との利用				✓
APIによる人事情報連携				✓
IPアドレス制限				✓
LINE連携(オプション)	✓	✓	✓	✓

※ SmartHR・freee人事労務・cybozu.com・Google Workspace・Microsoft Entra ID・kintoneアプリとの連携が可能

金額

	ライト	人気No.1 プレミアム	ファミリー	エンタープライズ
上限ユーザー数				
50ユーザー	¥6,800 (1ユーザー/¥136)	¥8,800 (1ユーザー/¥176)	¥10,800 (1ユーザー/¥216)	¥14,800 (1ユーザー/¥296)
100ユーザー	¥9,800 (1ユーザー/¥98)	¥11,800 (1ユーザー/¥118)	¥15,800 (1ユーザー/¥158)	¥19,800 (1ユーザー/¥198)
200ユーザー	¥12,800 (1ユーザー/¥64)	¥14,800 (1ユーザー/¥74)	¥18,800 (1ユーザー/¥94)	¥22,800 (1ユーザー/¥114)
300ユーザー	¥14,800 (1ユーザー/¥49.4)	¥17,800 (1ユーザー/¥59.4)	¥22,800 (1ユーザー/¥76)	¥26,800 (1ユーザー/¥89.4)
500ユーザー	¥18,800 (1ユーザー/¥37.6)	¥23,800 (1ユーザー/¥47.6)	¥28,800 (1ユーザー/¥57.6)	¥33,800 (1ユーザー/¥67.6)
700ユーザー	¥22,800 (1ユーザー/¥32.6)	¥27,800 (1ユーザー/¥39.8)	¥32,800 (1ユーザー/¥46.9)	¥37,800 (1ユーザー/¥54)
1,000ユーザー	¥26,800 (1ユーザー/¥26.8)	¥32,800 (1ユーザー/¥32.8)	¥38,800 (1ユーザー/¥38.8)	¥43,800 (1ユーザー/¥43.8)

表示価格は全て税抜価格です。1000ユーザー以降の利用料金は、弊社までお問い合わせください。